

上 智 大 学 試 験 問 題(2016-秋)

試 験 日	登録コード	科 目 名	担 当 者
2017年1月24日(火)	HJN20400	ジャーナリズム史Ⅱ	鈴木雄雅

■試験会場への持ち込み 一切持込不可

I. 次の各問について、() 内に適当な語句や数字をいれなさい。

_____の回答は英語で答えなさい

- (1) 昨年末、安倍首相はハワイの真珠湾を訪問した。これは(①年月日)日本軍が奇襲攻撃をかけて始まった太平洋戦争への追悼であり、アメリカ国内では(②)という言葉を生み出し、それは(③年月日)NY同時多発テロで蘇ることにもなった。
- (2) 大正年間に起きた「白虹筆禍事件」は(④)新聞の(⑤)らが狙い撃ちされた言論機関への弾圧と位置づけられるとともに、日本の新聞が(⑥)を標榜する転換点であった。
- (3) 昭和とともに始まったラジオ放送は1936年の2・26事件時の(⑦)放送や(⑧)あるいは45年8月15日(⑨)に利用されることになる。戦後⑧に協力した(⑩)=アイバ・戸栗・郁子は国家反逆罪に問われている。
- (4) 新聞ジャーナリズムは5・15事件の(⑪)《西日本》や「関東防空大演習を嗤ふ」の(⑫)《信濃毎日》といった反骨のジャーナリストらを輩出したものの、次第に情報の(⑬)が進み、軍部、とくに(⑭)の暴走を黙認するなど、次第に内外の情報は国家にコントロールされることになった。
- (5) 第二次世界大戦後の占領下においてGHQは民主化を進めるにあたって、(⑮)をコントロールする(⑯)を発令した。また(⑰)通信社の同盟は解体された。
- (6) 高度経済成長を遂げる中で、「三種の神器」のひとつと称された(⑱)が普及するきっかけは(⑲)と言われる。昭和30年代前半(⑳)のような名作も放送されたが、評論家大宅壮一は⑱の普及を(㉑)と評した。
- (7) 1960年日米安保実力阻止の反対派が国会突入などで社会は混乱状態であったが、社会党委員長が刺殺されるなどの(㉒)も目立った。同事件を撮影した毎日新聞社の長尾氏は日本人カメラマンとして初の(㉓)を受賞した。
- (8) 1970年代のベトナム戦争に疑問を投じたペンタゴンペーパーズ事件、現職大統領を辞任に追い込んだ(㉔)事件は、前者がNew York Times、後者が(㉕)という米国を代表する高級紙が優れた(㉖)の証左であった。
- (9) しかしながら、日本ではロッキード事件を暴いたのは新聞ではなく(㉗)ジャーナリズムであり、また沖縄返還をめぐる、毎日新聞がスクープしたいいわゆる(㉘)事件に関しても、(㉙)の秘匿問題からメディアが敗北するという違いを見せつけた。

II. 次の(1)~(4)から1つ選び、授業で学んだことを含めてジャーナリズム史の観点から簡潔に論ぜよ。【15行以上】

- (1) 戦争報道におけるジャーナリズムの問題とは
- (2) 誤報はなぜ起きるか、誤報をなくすには
- (3) ジャーナリズムは何に奉仕すべきか
- (4) 権力とジャーナリズムについて